

(1)リニューアル工事の必要性

E42 阪和自動車道 和歌山北IC～和歌山南SIC間は開通後約50年が経過しています。当該区間の橋梁は、車両大型化や塩害(コンクリートの材料として用いる骨材にやむなく海砂を使用)により、著しい損傷が発生しています。これまでの部分的な補修では耐久性の回復が見込めないため、抜本的な対策が必要となります。

<松島高架橋の損傷状況>



床版上面の損傷状況



床版下面の損傷状況

(2)リニューアル工事の内容

松島高架橋(L=504m)において、幅員減少規制により上下線で4車線を確保しつつ、橋の一部を架け替えます。

<<STEP1>> 中央分離帯側の橋を架け替えます。

